

## 倫理

## 第4問 問5

## 考え方を前後の文脈から論理的に考察する問題で、各学力層で差がついた

問5 下線部④に関連して、次のレポートは、情報について考察するために認識の問題を調べたものである。これを読み、・に入る語句や記述の組合せとして最も適当なものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

## レポート

「情報社会」や「情報科学」などということばが当たり前に使われる時代になったが、そもそも情報とは何かと問われると、答えることは意外と難しい。知らせや知識、あるものの意味・内容など辞書的にはさまざまである。知識や意味・内容ということであれば、哲学は昔からさまざまな議論をしてきた。たとえば、プラグマティズムでは観念の源泉は行動であると考えられ、これを受け継いだは事物の知識や概念・観念についてと主張し、民主主義を異なる政治形態ではなく、人々の経験を共有して理解し合う生活形態にとらえ、これを実現するためには自由と自発性を育てる教育が重要であるとした。

あ パース      い デューイ      う ジェームズ

X 私たちが何かについて持っている概念や観念は、物事の理想型や原型ではなく、認識対象への働きかけから形成されたものである

Y 私たちが何かについて持っている観念や知識が真理であるのは、それが生活や人生にとって有用であるからである

Z 知識や概念は生活から離れたものではなく、私たちの生活が直面する問題を解決するための道具である

① a-あ    b-Y      ② a-あ    b-Z

③ a-い    b-X      ④ a-い    b-Z

⑤ a-う    b-X      ⑥ a-う    b-Y

## 第4問 問5

正解率	34.1%
SS70～75	75.5%
SS65～70	57.5%
SS60～65	46.9%
SS55～60	43.5%
SS50～55	34.5%

2021年度第1回ベネッセ・駿台  
大学入学共通テスト模試

## 「倫理」

受験者数:	13,869人
平均点:	49.6点
標準偏差:	16.9

## 倫理

## 第4問 問5

## 考え方を前後の文脈から論理的に考察する問題で、各学力層で差がついた

## 結果分析

「生徒のレポート」の空欄に入る語句を、プラグマティズムのそれぞれの思想家の考え方の特徴をおさえたいうえで比較しながら論理的に考察する問題で、各学力層で差がつかしました。同じプラグマティズムの思想家でもそれぞれの主張には違いがあることをおさえ、各思想家の考え方についての知識を正しく理解できているか、また、それをもとに倫理的な見方や考え方を働かせて論理的に思考することができるかが問われたため、各学力層で差がついたと考えられます。

## 指導のご提案

プラグマティズムの思想内容を整理して自分のなかに落とし込めており、かつ文章を論理的に考察できたかが今回の問題の重要なポイントだったと考えられます。まずは、思想家や思想内容については、重要語句を単に覚えるだけでなく、抽象的な概念を自分のことばで正確に説明できるようにしておきたいです。そのうえで、同時代の思想家との共通点や相違点、他の思想家や思想への影響や批判などを整理することで、生徒の理解を深める効果が期待できます。

共通テストでは、長文の説明文やレポート、資料文や写真など複数の資料を使って、読解力や多面的・論理的に考察する力などが求められます。これからの2か月半においては、共通テスト型の問題演習を通して読解力を養うとともに、今まで学習した知識を活用して多面的・論理的に考察する姿勢を確立することができれば、本番までの学習の効果を高めることができるでしょう。